

Q2. 論述問題

1. 概要

Q2. にて皆さんに取り組んでいただくのは論述問題です。社会的な課題を数理的に解釈し、解決の糸口を探ってください。

2. 問題

2018年ワールドカップでは、現地で日本人選手やサポーターたちが去り際に行ったゴミ拾いや清掃が「日本の美德」として世界各国から注目されました。しかし、国内外を問わず100万人以上のひとが集まり年々盛り上がりを見せている渋谷のハロウィンでは、翌日には大量に空き缶・タバコの吸い殻・生ゴミなどが投棄され、近隣住民の頭を悩ませています。

Q2-1.

近隣住民の悩みとなっているハロウィンのゴミ。この問題はどのような構造で発生しているのでしょうか？ゴミが発生する構造を図解してください。

Q2-2.

その構造を数式化してください。変数に使用するデータは現在取得可能と考えられるデータとし、その定義の説明も添えてください。

Q2-3.

その数式から考えられる、ゴミを減らすアイデアを提案してください。

参考

- 図解は、顕在化されている事象の整理ではなく、ゴミ問題が発生している本質に着目しながら解いてください。
- 数式化する際の変数は現在取得可能なものとしますが、取得可能なデータを安易にそのまま変数として使用するのではなく、自身の立てた数式を、今世の中にある情報をいかに活用しながら立証するかという視点でアプローチしてください。
- 実現可能性と社会的インパクトの両者を考慮したアイデアを期待しています。
- そのアイデアで本当にひとの心が動き、行動も変わるのか。生活者（ $n = 1$ ）の気持ちに寄り添いながら、発想してください。

3. 解答方法

3-1. ファイルフォーマット

解答を記述するファイルフォーマットはサイズが 2 MB 以内の pdf ファイルをお願いします。pdf 形式であれば、文章、スライド、図、数式のみなど、様式はなんでも構いません。

3-2. 投稿方法

解答を記述したファイルはマイページにおける「**Q2の課題を提出してください。**」フォームからアップロードしてください。

こちらのファイルは毎日採点が行われるわけではなく、全ての解答を締め切ったのちに確認が行われます。

3-3. 投稿したファイルについて

ファイルは投稿するたびに上書きされ、また、最終的な皆さんの評価は最後に投稿されたファイルにもとづいて行われます。

そのため、たとえば複数のファイルを作成した場合、**解答を締め切る 2019 年 3 月 31 日正午までにはもっとも出来が良いと考えるファイルを投稿することを忘れないでください。**

4. 注意

- この問題文を Twitter や Facebook などの SNS、掲示板、GitHub などのコード共有サービスへアップロードすることを禁じます。
- 解答の投稿は 2019 年 3 月 31 日正午まで可能です。